

公認新体操コーチ3
資格概要

2025年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本体操協会	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県内レベルで競技者の発掘・育成にあたる指導者を養成する。	
役割		競技者育成プログラムの指針に基づいた指導にあたるとともに、広域エリア内の有望競技者の強化指導にあたる。また、各都道府県体操協会における競技者育成システムの研究開発に参画する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満20歳以上で、日本スポーツ協会及び日本体操協会が認めた者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	専門科目:11,000円(税込)※別途実施団体が定める場合がある。教本代含まず。
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する。
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 年1回、事前学習・集合講習・事後学習を実施する。原則として、受講年度において全日程を受講しなければならない。 ■検定試験 全ての専門科目集合講習受講後に筆記試験及びレポート提出を実施する。 ■審査 当該年度の2月頃までに、筆記試験結果及びレポート評価により総合判定する。 ■免除要件 日本体操協会コーチ育成委員会が定める基準を満たす者について、同委員会が内容・程度を審査のうえ、免除科目または免除項目を決定する。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:10,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円(税込)	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、最低1回は日本体操協会が定める研修または日本スポーツ協会(都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項	担当委員会:日本体操協会コーチ育成委員会		

公認新体操コーチ3

2022年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
1. 種目の特性に応じた基礎理論	①	新体操の変遷	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	情報収集と分析	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	ルールと審判法 I	0.00 h	2.00 h	2.00 h
	④	コーチング論	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑤	指導計画の立案	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑥	対象・目的に応じた指導内容 I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑦	競技者育成プログラムの活用	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑧	スポーツ法	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑨	新体操の戦術	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑩	メンタルトレーニング I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑪	栄養管理 I	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑫	マネジメント論 I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	小 計			22.00 h	12.00 h
2. 実技	①	表現法 I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	救急処置法	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	小 計			4.00 h	2.00 h
3. 指導実習	①	手具	5.00 h	2.00 h	7.00 h
	②	バレエ I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	コーディネーショントレーニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	④	筋力トレーニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑤	コンディショニング I	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑥	現場実習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計			14.00 h	6.00 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h